



市議会議員を志した源「ふるさと（早良）田園都市実現」。議員としても個人としても思いは強く議会でも積極的に取り組んでいます。

12月議会

平成25年12月13日 質問

国際リニアコライダー 背振山系への誘致について

質問

「I-LC評価立地会議」が国内候補地を北上山地に一本化したことには納得いかない。文部科学大臣は背振山系を含め再検討の方針。今後も積極的に政府に働きかけていくべきと思うが、

答弁

世界でも住みやすいと評価が高い福岡市がもう少し評価されるべきだった。国家プロジェクトとして総合的な検討が行われることを政府に期待。I-LCアジア九州推進会議の一員として引き続き取り組む。

室見川緑地の拡張整備について

質問

室見川緑地はウォーキング等健康づくりの場として、清流や芝生でのレクリエーションや憩いの場として、また室見川灯明まつり等地域コミュニティの拠点として市民になくてはならない空間である。さらに上流への拡張を望む。

答弁

河川は県の管轄。改修事業による河川の整備により、公園とするにふさわしい安全で適正な規模の空間が生み出された場合、福岡市が公園として占有、拡張を検討することは可能。

地元産木材の公共施設への利用促進について

質問

本市の公共建築物への木材利用は全国の木造率7.5%に比べ0.4%と低い。福岡市内公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針が策定されたが今後どのように促進し、実行性を確保されるのか伺いたい。JRの観光列車「ななつ星」に国産木材が使われたりマンションの内装に木材を使ったりリフォームなど関心が高まっている今、象徴的公共施設の建築や木造化は地方公共団体の責務と思う。

答弁

地域の1/3を占める森林は温暖化防止、水源涵養林等多面的機能を有し森林の果たす役割は重要である。市民の木材への関心の高まりや国の施策の転換期を捉え、持続的・計画的木材利用が重要と考える。木造化の先導的

取り組みなど方針の実現に向けて努めていく。

背振山系を活かしたハイキングのための環境整備について

質問

背振山系はまとまった自然が残り、登山やハイキング等市民が豊かな自然と触れ合える場であり、都市部との交流、健康づくりにもつながる絶好の環境である。しかし駐車場やトイレなどの受け入れ環境が整っていないため地域住民とのトラブルも心配される状況だ。対応を望む。

答弁

背振山系の自然は福岡市にとって貴重な財産である。関係各局と連携し、具体的な検討を進めていく。

旧三瀬街道、県道飯場金武線の整備について

質問

国道263号は主要な幹線道路であるが内野地区から曲淵地区の区間は迂回道路がなく一本道である。渋滞が発生し市民生活に影響が生じている。事故や災害時の不安もある。代替路となる旧三瀬街道の整備を望む。

答弁

昭和47年に県より移管された一般県道である旧三瀬街道は急こう配の山道で道路幅も狭い。整備には莫大な時間と費用が必要。263号の整備と並行してバイパス的役割の有田重留線、内野次郎丸弥生線などを整備中。



地域の声

皆さまの一番近くにいる身近な議員でありたいと心がけている大原議員へ寄せられた地域の方からの声を紹介します



野芥4丁目櫛田神社周辺(行政管理地) 樹木伐採工事

野芥4丁目櫛田神社周辺は樹木・雑草が生い茂り湿気が多い。そのため住民の方より敷地内に落ち葉が飛散し夏場は蚊・ムカデ・マムシなどが出没して非常に困ると神社、町内に相談があり、8月に大原議員に陳情をお願いしたところ9月着工完了となりました。風通し良くなりすっきりとなり喜ばれています。ありがとうございました。

野芥櫛田神社氏子総代 宗 秀喜



入部小学校裏の道路にフェンスを設置

「入部小学校裏の道路は高い石垣の上にあり段差が非常に大きいにも関わらずガードレールが低いので子どもだけでなく大人でも非常に危険です」と入部出張所に投書があり役所の方と確認し痛感しました。要望書を提出するとともに大原議員に陳情をお願いした結果フェンスを設置して頂きました。対応の速さに驚き、何より安心いたしました。

入部校区三郎丸町内会長 金子 幸男



地域に密着！ 速やかな対応

● 終了 ○ 進行中 □ 計画 * 検討中

県道内野次郎丸線拡幅工事について

県議在任中から懸案だった県道内野次郎丸線の西入部町内室見川沿い300mの道路拡幅。工事困難とのごことでしたが、地域の熱意によって室見川を東側に移動させることで工事可能となり着工致しました。3年がかりで28年度完成予定です。

最近の陳情処理状況

最近お世話させて頂いた要望の主な進捗状況は次の通りです。

- 西町内の林道橋梁拡幅(内野校区)
- 県道早良大野城線、志水町内入口カーブミラー設置
- 重留中央公園、駐車場の整備
- 金屑川(重留5丁目)シユンセツ
- 貞島川(田村3丁目)ヨシの伐採



お役に立つことができました事を嬉しく思います。どうぞお気軽にご相談ください。

- 県道周船寺有田線(有田2丁目) 横断歩道表示
- 大門公民館(脇山)前の道路舗装
- 農地取水整備 (石釜小原川)
- 金屑川歩道橋補修(田村4丁目)
- 側溝の整備(東入部2丁目)
- 農業用水路の補修整備(カ所脇山小笠木)
- 農業用水路の整備(内野・西)
- スズメバチの巣の撤去(次郎丸・壇安神社境内)
- 不法投棄物の撤去(賀茂)
- 四箇集会所の町内への払下げ
- 室見川護岸の階段整備(次郎丸3丁目)
- 七隈川河川側の草刈り(梅林)
- 原西小学校西側花壇の整備
- 防犯灯新設(5基)(野芥)
- 道路と水路の整備(田村3丁目)
- 側溝整備(四箇5丁目)
- 里道拡幅舗装(西入部4丁目)
- 用水路の路肩整備(有田)
- 室見川沿いの道路整備(次郎丸3丁目)
- 国道263号沿い側の整備(落石防止、西)
- 西原田バス停付近道路拡幅整備
- 道路拡幅(飯場)



貞島川のヨシの伐採工事

今年で13回目を迎えた 「室見川灯明まつり」

約2万個の灯明で彩られる室見川灯明まつりは、秋の風物詩として、毎年3万人の人が訪れています。室見川緑地は、単なる公園ではなく憩いと安らぎの場、地域コミュニティの拠点であり、四季を感じることができる貴重な空間です。室見川緑地をさらに上流への延長の要望書も提出されています。

市長に陳情 旧三瀬街道、県道飯場金武線の整備

国道263号の恒常的渋滞の緩和と緊急時を含むバイパス道路として旧三瀬街道の整備の重要性を粘り強く主張していこうと「県道飯場金武線(562号)整備促進期成会」が結成されました。12月19日中園副市長へ結城九州男会長より陳情書が手渡されました。(写真)市長にも陳情書が提出されました。